

ひろば

大代

S58.4.1  
大代公民館

## ◆五十七年度

公民館活動の友

館長

橋本四二

健康問題 老人対策 年

行事の円滑化推進など

前年から継続されて事業の

外に同和問題に取組んで見

すた。五月に婦人会 大

月に公民館運営委員会 対策

にそそぐ今年三月には自治

会 婦人 P.T.A.の皆さん

に参加を呼びかけて此の向

邊の研修会を開きました。

出席の皆さんは良く理解

された様ですが更に回を重

ねて話し合い解決の方針を

見い出す事が必要だと思いま

す。尚、此の研修会に一

度も参加されない方に

も是非折を見て、同和問題

の本当の内容を良く知つて

頂き度、と思います。

## ◆全国

緑化運動に因んで

山田

谷口通夫

戦争に依り

2妻子を連れ

無、身上

出発だが

苦年の連続であつた、

と二つ、時を経づれて

食糧過剰の時が来た。其の

僅かの苗木を植えたのが始

まりで其の後、一反三反と

植林をした。其の頃、家は

夫婦と子供三人と貧しい家

に参入を呼びかけて此の向

邊の研修会を開きました。

出席の皆さんは良く理解

された様ですが更に回を重

ねて話し合い解決の方針を

見い出す事が必要だと思いま

す。尚、此の研修会に一

度も参加されない方に

も是非折を見て、同和問題

の本当の内容を良く知つて

頂き度、と思います。

現在 僕が田町歩はやりの  
造林だが、其の向、苦勞で云  
う紙面を表す事で出来た。今に於てその事が少しく

どう受けとめているのか?

語に絶するもので到底一枚

の紙面を表す事で出来た。今に於てその事が少しく

三人の子供は成長して早く感じる今日頃です。

独立、今は老婆と二人暮

く独立、今は老婆と二人暮

し、金山緑の植林の心の友

時に生活のためにあつてか

えと何う、立派な造林に育

てあげた、もうど楽しみに見

守る今頃である。

の許す限り手作達に接して

行くと新たにした折ひ可

どうかこの地の自然の美

しさの中で皆んな仲よく活

動に明るく元気に育つてほ

しく願つております。

二ヶ月学校 日本のため

◆小学校入学

下市 森子

桃の花咲く季節となりま

月 小生の親切

明るい一日!!

手伝つた。苦しきの金り子

供は云う。収入見込の悪い

僕も羊もれ成長をしてしま

た。四月より末子もじかじ



◆学校教育

ヨーヨー・トーン・ハラタミ・宇津喜

力の一年生に成るのをあります。早い物で此の間まで

ます。年生、それにつけと思、出

てする。植えこおけば役立つ時があるだろうと継続し

たがそれはス、大変な事で

たりにもう一年生にならうと

教材本も通じ難い。二

心み 点数優位の教育とは

ならぬと思ひます。

仲間の大人とともにいふし  
うけんめいのんほりたいと  
思ひます。

俳句

四

全く違った教育方針。一人  
一人の個性を引き出し導く  
の原點をこの学校に見るの  
可。

行く先生の個性。教育  
の原點をこの学校に見るの  
可。

中学生になつてからの大  
人は、新しく都活動がある  
ので一生懸命がんばりたい  
と思います。

◆ 小学校卒業した事、勉強  
ハ友田 竹内アサノ  
かんはつに暮も、中学生にな  
つてから生かさうと思ひ  
ます。

◆ 館報を読んだこと  
感じたこと  
ハ友田 竹内アサノ  
私はいつも「ひろは大代  
を読むのを楽しみにしてお  
ります。

◆ 感じたこと  
立野保雄

人間性を切り落とした今の  
日本の学校教育。それは中  
に純真端な子供達が入っ  
てくるのは正直言つて不妥  
です。

◆ 中一 井谷真也子  
私が理想とするシティ  
学校が日本に出来るのは何  
時、事じつうが、今の学  
校教育に感動される事のな  
い目を養つて行きたいと思  
つります。

◆ 中三 井谷真也子  
三月十九日、卒業証書を  
この手にとつた時、今まで  
卒業するより信じられなか  
ったのにその時はじめて  
ああ、私は卒業するんだなあ  
と思つた。そして六年  
前にいたるの思い出を作つ  
ました。

◆ 中一 坂本幸宏  
先日、僕は大代小学校を卒  
業しました。あと、わざわざ  
後輩へくし、先輩へくし  
事をおちんと聞かねば  
事をおちんと聞かねば

◆ 中一 坂本幸宏  
僕は先輩ながら僕は  
後輩へくし、先輩へくし  
事をおちんと聞かねば

事をおちんと